

## 【声明】 平和で安心して自然に親しめる社会を願う

日本勤労者山岳連盟は、自然と向き合い、人命尊重を活動の基盤とする団体として、すべての人々の生命と尊厳が守られる社会の実現を何よりも大切にしています。

現在の国際情勢においては、多くの人々の暮らしや安心が揺らいでいる状況にあり、私たちは深い憂慮の念を抱いています。どのような状況にあっても、人々のかけがえない命と穏やかな日常が守られることを強く願っています。

私たちは、自然の厳しさや美しさと向き合いながら、「命」を守ることを活動の原点としてきました。安心して山を歩き、自然を慈しむことができるのは、平和で安定した社会がなくてはなりません。地球環境を大きく破壊し、生命を傷つける戦争には断固として反対します。

No peace, No climbing

— Mountaineering for Peace

—平和でなければ登山はできない—

この言葉が示すとおり、私たちの活動は平和な環境の上に成り立っています。

そのような社会が広く維持されることを願い、対話と相互理解を通じて、すべての人々が安心して暮らせる環境が実現されることを心より希求します。

日本勤労者山岳連盟は、今後も人命尊重と平和の大切さを共有し、穏やかな社会の実現に向けた思いを発信していきます。

2026 年 4 月

日本勤労者山岳連盟  
理事会